

特殊詐欺被害と相談状況抜粋(令和3年6月中)

番号	種 別	コンタクト日時	場 所	情報提供者	相手方	相手方の文言等	被害
1	架空料金請求詐欺	1月中旬ころ ※被害届出月は6月	四国中央市	70歳代女性	固定電話 防犯協会の職員を名乗る男性 会社関係者を名乗る男性 (被害額:3,000万円)	「会社の名簿にあなたの名前が載って悪用されています。 <u>名簿から名前を消しておきます。</u> 」 「 <u>あなたのしたことは犯罪になります。</u> 裁判になるので <u>保釈金や手数料が必要です。</u> お金は後で戻ってきます。」	有
2	架空料金請求詐欺	6月3日午後4時ころ	松山市	50歳代男性	メール不詳	「当選しました。 <u>当選金の受け取りをする場合は速やかに電話ください。</u> 」	無
3	架空料金請求詐欺	6月4日ころ	松山市	30歳代男性	携帯電話不詳 (被害額:535万円)	インターネット閲覧中、画面上に「 <u>登録されました」「サポートセンターの連絡先」の表示</u> 」 「以前もほかのサイトに登録していました。 <u>解除費用として60万円を支払ってください。</u> 」	有
4	キャッシュカード詐欺盗	6月22日午後1時20分ころ	松山市	80歳代女性	固定電話 百貨店店員を名乗る男性 全国銀行協会を名乗る男性 (被害額:約140万円)	「あなたのカードを持って女の人買い物をしていました。 <u>全国銀行協会に電話してください。</u> 」 「新しいカードにする手続きをします。 <u>暗証番号を教えてください。</u> 」	有
5	還付金詐欺	6月24日午後0時30分ころ	西条市	60歳代女性	固定電話 市役所職員を名乗る男性 金融機関職員を名乗る男性 (被害額:約200万円)	「 <u>年金を多くもらい過ぎていたので、払い戻しがあります。</u> 書類は届いていませんか。」 「 <u>コロナだから窓口に来られると困ります。コンビニに着いたら電話ください。</u> 」	有